

平成 18 年 3 月期

第 1 四半期財務・業績の概況(連結)

平成 17 年 8 月 9 日

上場会社名 日本化学工業株式会社

(コード番号:4092 東証第一部)

(URL <http://www.nippon-chem.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役 佐藤 源一

責任者役職・氏名 経理部長 渡辺 光夫 (TEL (03) - 3636 - 8038)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容) 固定資産の減価償却の方法・・・ 中間見込額のうち当四半期分を計上しております。

最近連結会計年度からの会計処理方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法適用範囲の異動の有無 : 無

2. 18年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	9,264	29.4	453	76.9	412	78.6
17年3月期第1四半期	13,113	21.0	1,968	114.2	1,921	119.8
(参考)17年3月期	47,887		4,713		4,540	

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
18年3月期第1四半期	397	63.7	4	51	4	50
17年3月期第1四半期	1,093	134.5	12	51	12	37
(参考)17年3月期	2,883		32	27	32	14

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

〔経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等〕

当期の業績全般の概況

当第1四半期におけるわが国経済は、引き続き情報技術関連産業を中心とした生産調整や個人消費の伸び悩み等により景気が停滞し、更に原油をはじめ原材料の高止まりにより企業収益が圧迫され、景気は不透明な状況が続いております。

このような厳しい環境の下、新中期経営計画(Challenge-NVC)初年度の目標達成に向けて、企業価値の創造、基礎化学製品の収益力強化、有機関連製品の拡販、グローバル化の促進を進めて参りましたが、上記の状況により、売上及び利益は、当初予想を下回って推移しております。

当期の部門別の概況

(化学品事業)

無機事業部門のクロム製品は、メッキ関連向け製品の出荷が順調に推移しております。燐製品は、情報技術関連向け製品の出荷が低調に推移しております。シリカ製品は、製紙向け製品の出荷が順調に推移しておりますが、土木関連向け製品の出荷は低調に推移しております。

有機事業部門の製品は、当初予想より若干下回って推移しております。

化学品事業の売上は、当初予想より若干下回って推移しております。

(電材事業)

電子材料製品は、情報技術関連産業を中心とした生産調整により出荷が低調に推移しております。特に携帯用電子機器に使用される電池用正極材料は生産調整が長引き売上が大幅に減らしております。

電材事業の売上は、当初予想より下回って推移しております。

(その他事業)

当初予想のとおり推移しております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	77,467	33,351	43.1	378 13
17年3月期第1四半期	81,317	31,803	39.1	360 47
(参考)17年3月期	78,194	33,549	42.9	379 92

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	693	793	35	4,623
17年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)17年3月期	5,795	3,210	3,551	4,754

(注)前第1四半期においては、連結キャッシュ・フロー計算書を作成していないため、記載しておりません。

【財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等】

当第1四半期の総資産は、前期末に比べ726百万円減少し、株主資本は198百万円減少しております。そのため、株主資本比率は0.2ポイント改善しております。

増減の主なものは次のとおりであります。

流動資産では、受取手形及び売掛金が1,030百万円減少し、たな卸資産が800百万円増加しております。

流動負債では、短期借入金が1,354百万円増加し、未払法人税等が1,089百万円減少しております。

固定負債では、長期借入金が862百万円減少しております。

資本の部では、利益剰余金が176百万円減少しております。

【連結キャッシュ・フローの状況】

当第1四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、693百万円の収入となりました。主な要因として、税金等調整前四半期純利益564百万円、減価償却費1,117百万円、売上債権の減少1,030百万円による収入があり、法人税等の支払1,159百万円、たな卸資産の増加800百万円による支出がありました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に設備投資により、793百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払や長期借入の返済がありましたが、短期運転資金の調達により、35百万円の支出となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物は、前期末に比べ130百万円減少し、4,623百万円となりました。

なお、営業活動によるキャッシュ・フローから投資活動によるキャッシュ・フローと配当金を減算したフリーキャッシュ・フローは628百万円の支出となりました。

(参考)平成 18 年 3 月期第 1 四半期個別経営成績・財政状態の進捗・変動状況

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
18 年 3 月期第 1 四半期	8,593	414	419	401
17 年 3 月期第 1 四半期	12,532	1,960	1,942	1,100
(参考)17 年 3 月期	45,311	4,571	4,451	2,780

	総資産	株主資本
	百万円	百万円
18 年 3 月期第 1 四半期	75,911	32,134
17 年 3 月期第 1 四半期	79,737	30,686
(参考)17 年 3 月期	76,553	32,326

(3)平成 18 年 3 月期連結業績予想(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)

		予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1 株当たり 予想当期純利益
		百万円	百万円	百万円	円 銭
今回発表予想 (A)	中間期	18,870	800	620	7 03
	通期	40,900	1,820	1,000	10 84
前回発表予想 (B)	中間期	21,330	1,320	970	11 00
	通期	46,350	3,120	2,020	22 41
増減額 (A - B)	中間期	2,460	520	350	3 97
	通期	5,450	1,300	1,020	11 57
増減率 (%)	中間期	11.5	39.4	36.1	36.1
	通期	11.8	41.7	50.5	51.6

(業績予想(連結)に関する定性的情報等)

下記のとおり、個別の業績予想の変更によります。

(参考)平成 18 年 3 月期個別業績予想(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)

		予想売上高	予想経常利益	予想 当期純利益	1 株当たり年間予想配当金		
		百万円	百万円	百万円	中間	期末	
		百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
今回発表予想 (A)	中間期	17,570	770	600	0 00	-	-
	通期	38,100	1,710	930	-	6 00	6 00
前回発表予想 (B)	中間期	20,000	1,290	530	0 00	-	-
	通期	43,600	3,000	1,530	-	6 00	6 00
増減額 (A - B)	中間期	2,430	520	70	0 00	-	-
	通期	5,500	1,290	600	-	0 00	0 00
増減率 (%)	中間期	12.2	40.3	13.2	-	-	-
	通期	12.6	43.0	39.2	-	-	-

(業績予想(個別)に関する定性的情報等)

売上高は、全般的に需要業界の回復が遅れており、下半期は回復の基調になると思われませんが、当初計画をかなり下回る見込みであります。特に、電材事業において、携帯用電子機器に使用される電池用正極材料は大幅に売上を減らしており、年度内の本格的な回復は期待できない状況となっております。

このため、経常利益は当初計画より大幅に減少する見込みであります。

特別利益は、投資有価証券売却益を上半期 500 百万円程度見込んでおります。また特別損失は、固定資産除却損、たな卸資産処分損等を上半期 400 百万円程度、下半期 440 百万円程度を見込んでおります。

第 1 四半期の実績を踏まえて、前回公表(平成 17 年 5 月 19 日)の業績予想を上記のとおり変更致します。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、経済情勢等様々な不確定要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

3. 連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	増減		(参考) 平成17年3月期
		金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					%	
流動資産		25,428	27,607	2,179	7.9	25,944
現金及び預金		4,648	4,381	266		4,779
受取手形及び売掛金		9,554	12,977	3,422		10,585
有価証券		30	-	30		30
たな卸資産		10,452	9,578	873		9,651
繰延税金資産		8	16	8		42
その他		758	671	87		881
貸倒引当金		24	18	6		25
固定資産		52,039	53,710	1,670	3.1	52,249
1.有形固定資産		40,114	41,635	1,521		40,226
建物及び構築物		15,487	15,872	385		15,669
機械装置及び運搬具		14,769	15,778	1,008		15,442
土地		7,745	7,745	0		7,745
建設仮勘定		1,043	1,365	322		394
その他		1,068	872	195		974
2.無形固定資産		945	1,015	70		984
3.投資その他の資産		10,980	11,059	79		11,038
投資有価証券		9,772	9,890	118		9,941
長期貸付金		74	101	26		69
繰延税金資産		27	36	8		27
その他		1,148	1,075	72		1,044
貸倒引当金		42	45	2		42
資産合計		77,467	81,317	3,849	4.7	78,194
(負債の部)						
流動負債		24,012	27,889	3,876	13.9	23,558
支払手形及び買掛金		5,215	7,550	2,335		5,176
短期借入金		13,690	15,177	1,487		12,335
未払法人税等		96	700	604		1,185
繰延税金負債		170	205	35		-
賞与引当金		142	98	44		429
その他		4,697	4,155	541		4,431
固定負債		20,103	21,624	1,521	7.0	21,086
長期借入金		8,816	8,836	19		9,679
繰延税金負債		5,753	5,821	67		5,878
退職給付引当金		3,758	5,080	1,321		3,746
その他		1,774	1,886	112		1,782
負債合計		44,116	49,513	5,397	10.9	44,644
少数株主持分		-	-	-	-	-
(資本の部)						
資本金		5,757	5,757	-	-	5,757
資本剰余金		2,267	2,267	-	-	2,267
利益剰余金		22,738	21,124	1,613	7.6	22,914
その他有価証券評価差額金		2,853	2,840	13	0.5	2,879
為替換算調整勘定		1	0	2	231.7	3
自己株式		263	187	76	40.9	265
資本合計		33,351	31,803	1,547	4.9	33,549
負債、少数株主持分及び資本合計		77,467	81,317	3,849	4.7	78,194

(2) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	期 別		増 減		(参考)
	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)			平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	9,264	13,113	3,849	29.4	47,887
売上原価	7,232	9,555	2,322	24.3	36,921
売上総利益	2,032	3,558	1,526	42.9	10,966
販売費及び一般管理費	1,578	1,590	12	0.8	6,252
営業利益	453	1,968	1,514	76.9	4,713
営業外収益	108	112	3	3.1	401
受取利息及び配当金	58	52	5		78
持分法による投資利益	-	9	9		17
その他の	50	49	1		305
営業外費用	150	159	8	5.4	575
支払利息	87	95	7		379
休止・低稼働固定資産減価償却費	20	11	9		63
持分法による投資損失	12	-	12		-
その他の	30	52	22		131
経常利益	412	1,921	1,509	78.6	4,540
特別利益	172	-	172		1,318
投資有価証券売却益	142	-	142		-
厚生年金基金代行部分返上益	-	-	-		1,318
その他の	29	-	29		-
特別損失	20	123	102		1,317
固定資産除却損	20	24	4		814
環境整備対策費	-	81	81		285
たな卸資産処分損	-	-	-		183
労災和解金	-	15	15		33
その他の	-	2	2		-
税金等調整前四半期(当期)純利益	564	1,797	1,233	68.6	4,541
法人税、住民税及び事業税	70	692	622	89.8	1,837
法人税等調整額	96	11	85	770.5	180
四半期(当期)純利益	397	1,093	696	63.7	2,883

(3) 四半期連結剰余金計算書

(単位:百万円)

科目	期 別		増 減		(参考)
	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)			平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資本剰余金の部)					
資本剰余金期首残高	2,267	1,818	448	24.7	1,818
資本剰余金増加高	-	448	448		448
転換社債の転換による増加	(-)	(448)	(448)		(448)
資本剰余金四半期末(期末)残高	2,267	2,267	-	-	2,267
(利益剰余金の部)					
利益剰余金期首残高	22,914	20,497	2,417	11.8	20,497
利益剰余金増加高	397	1,093	696	63.7	2,883
四半期(当期)純利益	(397)	(1,093)	(696)		(2,883)
利益剰余金減少高	573	466	107	23.0	466
配当金	(529)	(425)	(103)		(425)
役員賞与	(44)	(41)	(3)		(41)
自己株式処分差損	(0)	(-)	(0)		(0)
利益剰余金四半期末(期末)残高	22,738	21,124	1,613	7.6	22,914

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

項目	期別		
	当四半期	前年同四半期	(参考)
	(平成18年3月期 第1四半期)	(平成17年3月期 第1四半期)	平成17年3月期
	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	564	-	4,541
減価償却費	1,117	-	4,502
退職給付引当金の増減額(減少:)	12	-	1,305
役員退職慰労引当金の減少額	183	-	0
貸倒引当金の増減額(減少:)	1	-	4
賞与引当金の増減額(減少:)	286	-	26
受取利息及び受取配当金	58	-	78
支払利息	87	-	379
為替差損益(差益:)	4	-	0
有価証券・投資有価証券売却益	142	-	-
有形固定資産除却損	20	-	813
売上債権の減少額	1,030	-	3,049
たな卸資産の増加額	800	-	524
仕入債務の増減額(減少:)	39	-	2,352
未払消費税等の減少額	50	-	81
営業保証金等返済	1	-	125
持分法による投資損益(利益:)	12	-	17
役員賞与の支払額	44	-	41
その他	566	-	1,170
小計	1,877	-	7,620
利息及び配当金の受取額	58	-	78
利息の支払額	82	-	368
法人税等の支払額	1,159	-	1,535
営業活動によるキャッシュ・フロー	693	-	5,795
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金払戻による収入	-	-	20
投資有価証券の取得による支出	29	-	18
投資有価証券の売却による収入	285	-	-
有形固定資産の取得による支出	934	-	2,622
有形固定資産の売却による収入	1	-	1
無形固定資産の取得による支出	20	-	348
貸付金の実行による支出	0	-	47
貸付金の回収による収入	2	-	41
その他投資活動による収入	39	-	54
その他投資活動による支出	138	-	291
投資活動によるキャッシュ・フロー	793	-	3,210
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(減少額:)	1,512	-	2,958
長期借入れによる収入	-	-	5,070
長期借入金の返済による支出	1,020	-	5,157
自己株式取得による支出	0	-	129
自己株式売却による収入	2	-	48
配当金の支払額	529	-	425
財務活動によるキャッシュ・フロー	35	-	3,551
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	-	0
現金及び現金同等物の増減額(減少:)	130	-	967
現金及び現金同等物の期首残高	4,754	-	5,722
現金及び現金同等物の四半期(当期)残高	4,623	-	4,754

注・前年同四半期(平成17年3月期第1四半期)については、連結キャッシュ・フロー計算書を作成しておりません。

4. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当四半期連結会計期間(自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 6 月 30 日)

(単位:百万円)

	化学品事業	電材事業	その他事業	計	消去又は 全社	連結
. 売上高及び営業損益 売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	5,833	2,736	694	9,264	-	9,264
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	15	-	62	78	(78)	-
計	5,849	2,736	756	9,342	(78)	9,264
営業費用	5,927	2,301	665	8,895	(84)	8,810
営業利益	78	435	90	446	6	453

(参考)前連結会計年度(自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	化学品事業	電材事業	その他事業	計	消去又は 全社	連結
. 売上高及び営業損益 売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	26,028	19,105	2,753	47,887	-	47,887
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	62	-	280	343	(343)	-
計	26,090	19,105	3,034	48,230	(343)	47,887
営業費用	25,573	15,419	2,555	43,548	(373)	43,174
営業利益	517	3,686	478	4,682	30	4,713
. 資産、減価償却費及び 資本的支出						
資産	35,493	24,928	4,510	64,933	13,260	78,194
減価償却費	2,384	1,988	128	4,502	-	4,502
資本的支出	2,413	890	91	3,395	-	3,395

(注) 1. 事業の区分

事業区分は製品の種類・性質の類似性を考慮し、「化学品事業」、「電材事業」「その他事業」に区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品	
化学品事業	無機事業部門	クロム製品、燐製品、シリカ製品、バリウム製品、リチウム製品
	有機事業部門	ホスフィンガス及びその誘導体、医薬中間体、農薬原体、次亜燐酸ソーダ、赤燐
電材事業	電池用正極材料、電子セラミック材料、回路材料	
その他事業	不動産賃貸・管理、書籍等の販売、環境測定、ケミカルフィルタ 空調設備機器設計施工販売	

3. 前年同四半期(平成 17 年 3 月期第 1 四半期)については、事業の種類別セグメント情報を作成しておりません。